

令和5年度 第2回 松山市子ども・子育て会議 全体会 会議録

1. 日時

令和6年3月18日（月）14:00～14:30

2. 場所

松山市青少年センター 3階 大ホール

3. 当日の出席者等

(1) 出席委員（16名）（五十音順、敬称略）

安藤 有紀，井上 もと子，上岡 周介，鶴久森 克，宇津見 亮子，香川 実恵子，鬼頭 裕美，^{こすけがわ}小助川 元太，田中 美紀，友川 礼，中岡 彩，濱田 由紀，村上 出，森 公夫，安永 耕造，吉野 亜祐美

(2) 事務局

宇野こども家庭部部長及び事業関係担当課等長並びに担当者

4. 傍聴の可否

可（傍聴者0名）

5. 会議次第

(1) 開会

(2) 確認事項

①ニーズ調査結果について

②松山市こども計画について

③今後の松山市子ども・子育て会議のスケジュールについて

(3) 閉会

6. 配布資料

・次第

・配席図

・委員名簿

・資料1 ニーズ調査結果について

・資料2 松山市こども計画について

・資料3 今後の松山市子ども・子育て会議のスケジュールについて

・参考資料1-1 ニーズ調査単純集計（就学前）

・参考資料1-2 ニーズ調査単純集計（小学生）

・参考資料2 こども大綱（概要）

会議録

1. 開会

・事務局

それでは、ただ今から、令和5年度第2回松山市子ども・子育て会議を開会させていただきます。

本日の会議につきましては、委員総数20名のうち、16名のご出席をいただいております。過半数に達しておりますので、松山市子ども・子育て会議条例第6条第2項の規定により、本会議が成立しておりますことを、ご報告させていただきます。

それでは、お手元に配布しております次第に沿って進行をさせていただきます。

まず、開会にあたりまして、松山市こども家庭部長の宇野より、ご挨拶を申し上げます。

～宇野部長挨拶～

2. 確認事項

・事務局

それでは、松山市子ども・子育て会議条例第6条第1項の規定により、これより先は^{こすけがわ}小助川会長に進行をお願いすることにいたします。

^{こすけがわ}小助川会長、よろしくお願いいたします。

・会長

皆さま、こんにちは。

前回の全体会でニーズ調査の方針について確認しましたが、予定通り実施できたようですので、次第2.報告事項である「ニーズ調査結果」について、事務局から説明をお願いします。

・事務局

～事務局から、「ニーズ調査結果について」、「松山市こども計画について」、「今後の松山市子ども・子育て会議のスケジュールについて」について説明～

・会長

ありがとうございました。事務局の説明について、何かご質問・ご意見ございましたらお願いいたします。

・委員 A

松山市のこども計画は、「こども大綱」に関する事項に加え、こども施策に関する個別計画を包含・一体的な計画とするという説明がありましたが、障がい児福祉計画はどのような位置づけとなるのでしょうか。また、資料に記載されているこども施策に関する個別計画のほかに、こどもに関する計画はないのでしょうか。

・事務局

障がい児福祉計画については障がい福祉計画と一体的に策定していますが、こども大綱の中で「すべてのこども・若者を誰一人取り残さない」旨が謳われているため、資料に記載しているこども施策に関する個別計画以外については、今後整理を行い、幅広くこども計画に反映させたいと考えています。

・委員 A

障がい福祉計画とこども計画は全く別物ではなく、相互に勘案されたものになるのか。

・事務局

全く別物ではなく、障がい福祉計画の内容を反映し、同じ方向性も持って、こども計画を作成したいと考えています。

・委員 B

ニーズ調査結果について、重点的に取り組みを期待するものとして、「放課後児童クラブ」「児童館・児童センター」との意見が多くあったため、ニーズ調査結果を汲み取った計画づくりをお願いしたい。

・事務局

教育・保育や地域子育て支援事業のニーズについては、次期計画の「量の見込み」の算出の際に活用します。いただいたご意見については、来年度策定する「こども計画」で掲げる取り組みや今後の事業立案の際の貴重なご意見として、参考にさせていただきます。

・委員 C

報告書については、円グラフなどを活用し、視覚的にも分かりやすいものとしていただきたい。

・事務局

クロス集計を行い、グラフなども含めた最終的な調査結果報告書は、今後出来上がり次第、ホームページにアップする予定です。

・委員 D

お願いとしては、第3期子ども・子育て支援事業計画の策定に向けた調査ですので、第2期計画の振り返り等だけではなく、今回のニーズ調査結果と第2期の調査結果の比較分析等も必要かと思えます。この間、コロナウイルス感染症の影響等もあり、社会の在り様や世の人の思考、子どもさんやご家族の生活等は大きく変化したように思えます。全て同じ項目で調査を行っていないことは承知しているが、状況や課題等の把握のためには、この作業が必要だと考えます。また、今回の調査では、「放課後の過ごし方」について、直接お子様の声を聞いていることから、是非、計画に反映させていければと思います。主体は、子どもたちであるため、子どもの声をしっかりと聞いた計画を策定していただきたいと思えます。また、今のままだと、障がい児の親御さんから、こども計画の中に障がい児に関する事項が入っていないと思われる可能性があります。松山市の考えをお聞かせいただきたいです。

・事務局

障がい児の事項を除外するというのではなく、計画そのものが分かれていることもあることから、どのようにするか今後担当課と検討をしていきたいと思えます。

・委員 E

4月頃から各種アンケート、ワークショップ等を行うとのことですが、実施する前に本会議で審議するのでしょうか。また、ワークショップの内容はどのようなことを検討しているのでしょうか。

・事務局

作業期間がタイトであるため、場合によっては、文書でご意見を頂戴したいと考えています。また、ワークショップの内容は、今後検討予定としています。

・委員 F

回収率アップのための取り組みについてどのように考えていますか。

・事務局

対象者を抽出するのではなく、すべての子どもや若者を対象としていることから、回答率を前提としているアンケート調査ではありません。幅広く、子どもや若者から意見を伺い、その意見を施策や取組に反映していくことにしています。

・会長

それでは、以上をもちまして、本日の審議を終了します。
事務局にお返しします。

3. 閉会

・事務局

以上をもちまして、「令和5年度 第2回 松山市子ども・子育て会議の全体会」を閉会いたします。

委員の皆様におかれましては、円滑な議事の進行にご協力を賜りまして、誠にありがとうございました。

・事務局

なお、この後、約10分間の休憩の後、この場所にて「教育・保育部会」、3階の小ホールにて「地域子育て部会」を開催いたします。

地域子育て部会の委員の皆さまは、移動をお願いします。教育・保育部会の委員の皆さま方は、会場のレイアウト変更を行うため、大変申し訳ございませんが、会場外に椅子がございますので、お待ちいただければと思います。準備が整いましたら、改めてご案内いたしますので、ご協力のほどよろしくお願ひいたします。

本日は、ご出席いただき、誠にありがとうございました。